

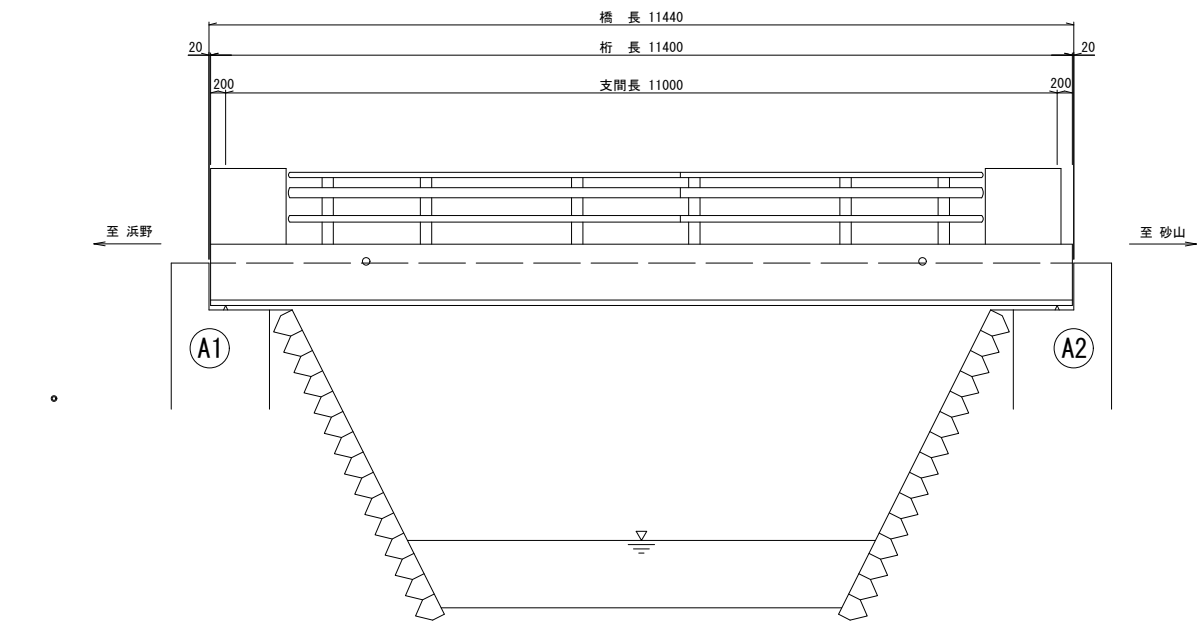
令和5年度 小泊中央線(出会橋) 橋梁補修工事 (第3期)	
工事番号	第 4 6 号
路線名 河 川	小泊中央線(出会橋)
施 工 所	北津軽郡中泊町大字小泊 地内
出会橋 現況一般図	縮尺 S=1 : 50
図面番号	5 葉 中 1
中 泊 町	
青 森 県	

1
8

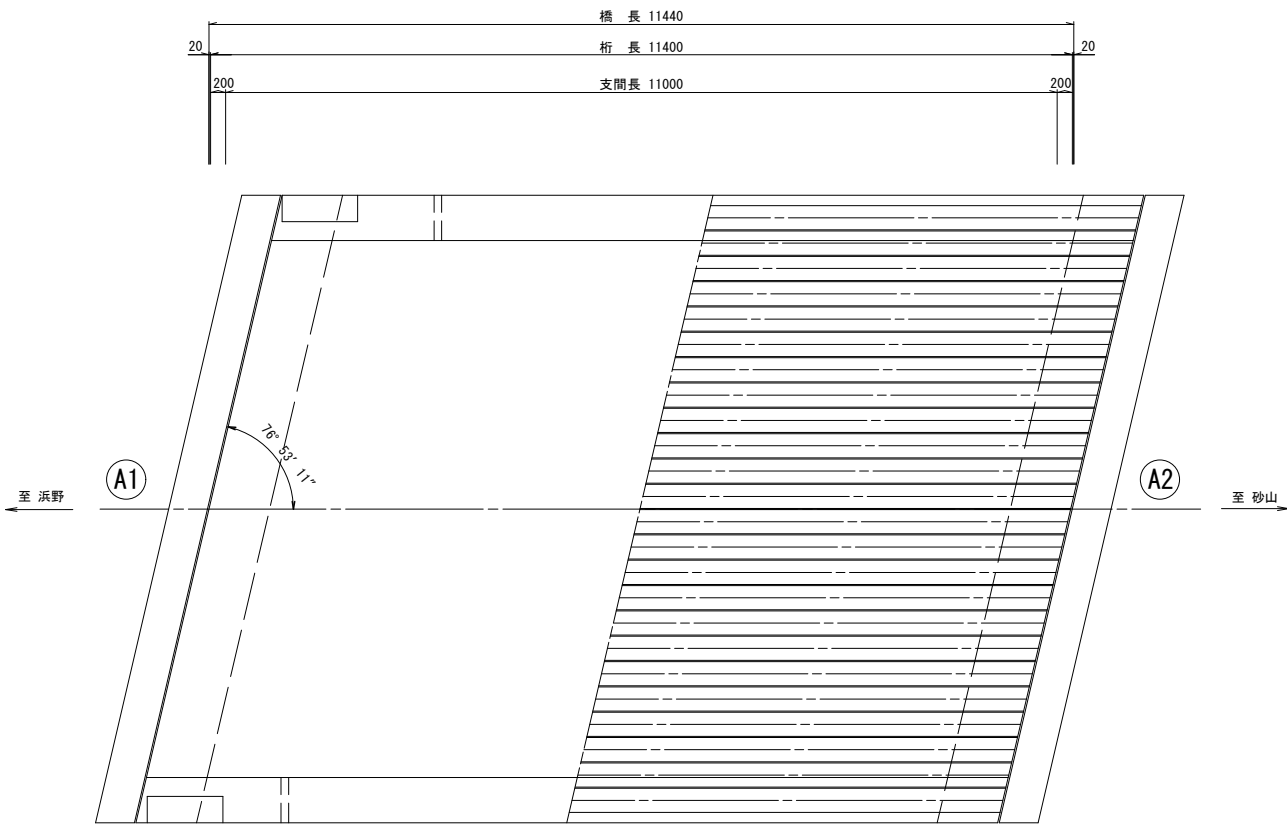
出会橋 現況一般図

S=1:50

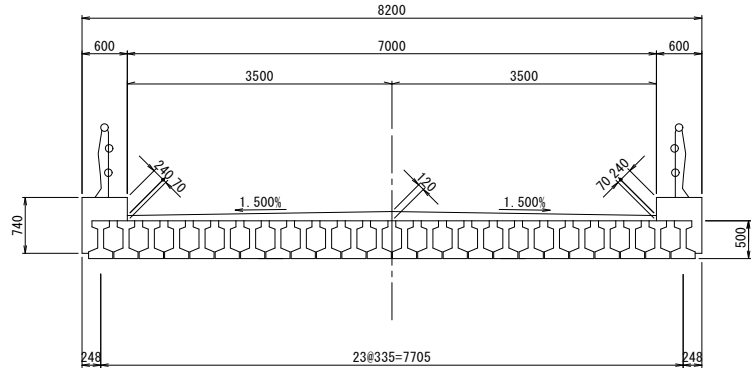
側面図



平面図



断面図



設計条件

橋 名		出会橋	
路 線 名		町道 小泊中央線	
交 差 状 況		小泊川	
供 用 年 月 日		昭和63年3月	
上 部 構 造	設 計 活 荷 重	TL-20	
	形 式	単純プレテンI桁床版橋	
	橋 長	11.440m	
	桁 長	11.400m	
	支 間 長	11.000m	
	有 効 幅 員	7.000m	
	全 幅 員	0.600m+7.000m+0.600m	
	支 承	合成ゴム支承	
下 部 構 造	斜 角	76° 53' 11"	
	形 式	駆 体	橋台：逆T式橋台
	基 礎	杭基礎(鋼管杭)	
	適 用 基 準	道路橋示方書 昭和55年	

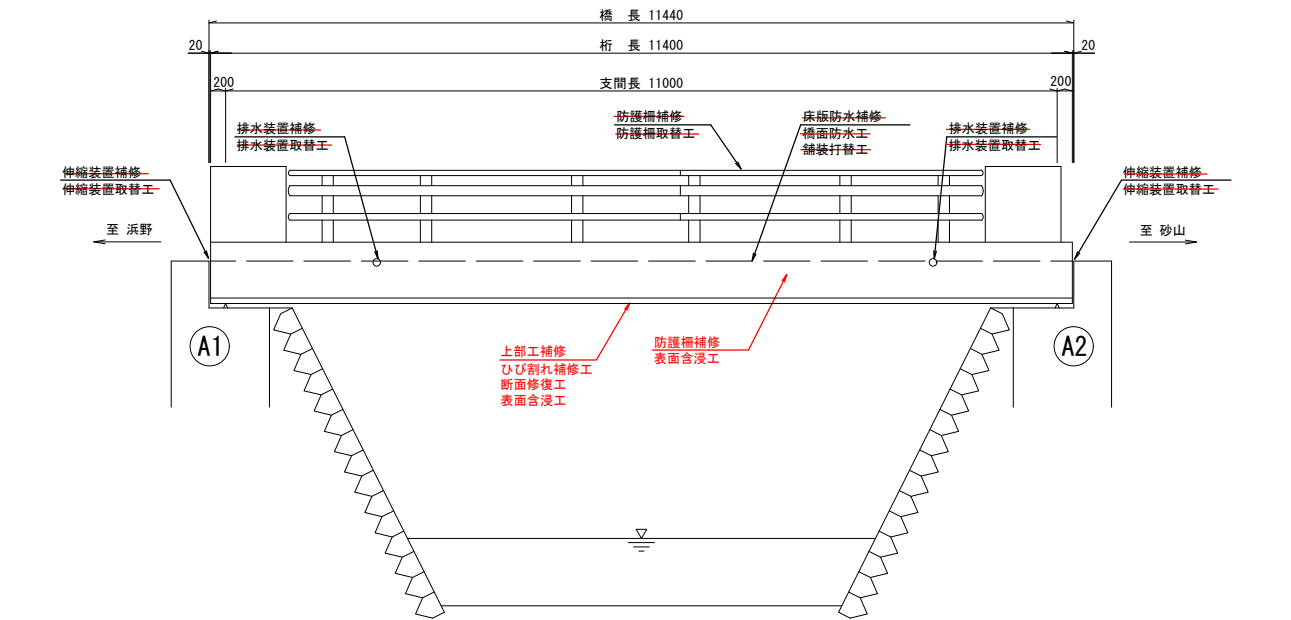
令和5年度 小泊中央線(出会橋) 橋梁補修工事 (第3期)	
工事番号	第 4 6 号
路線名	小泊中央線(出会橋)
施工箇所	北津軽郡中泊町大字小泊 地内
出会橋 補修一般図	縮尺 S=1 : 50
図面番号	5 葉 中 2
中 泊 町	
青 森 県	

2
8

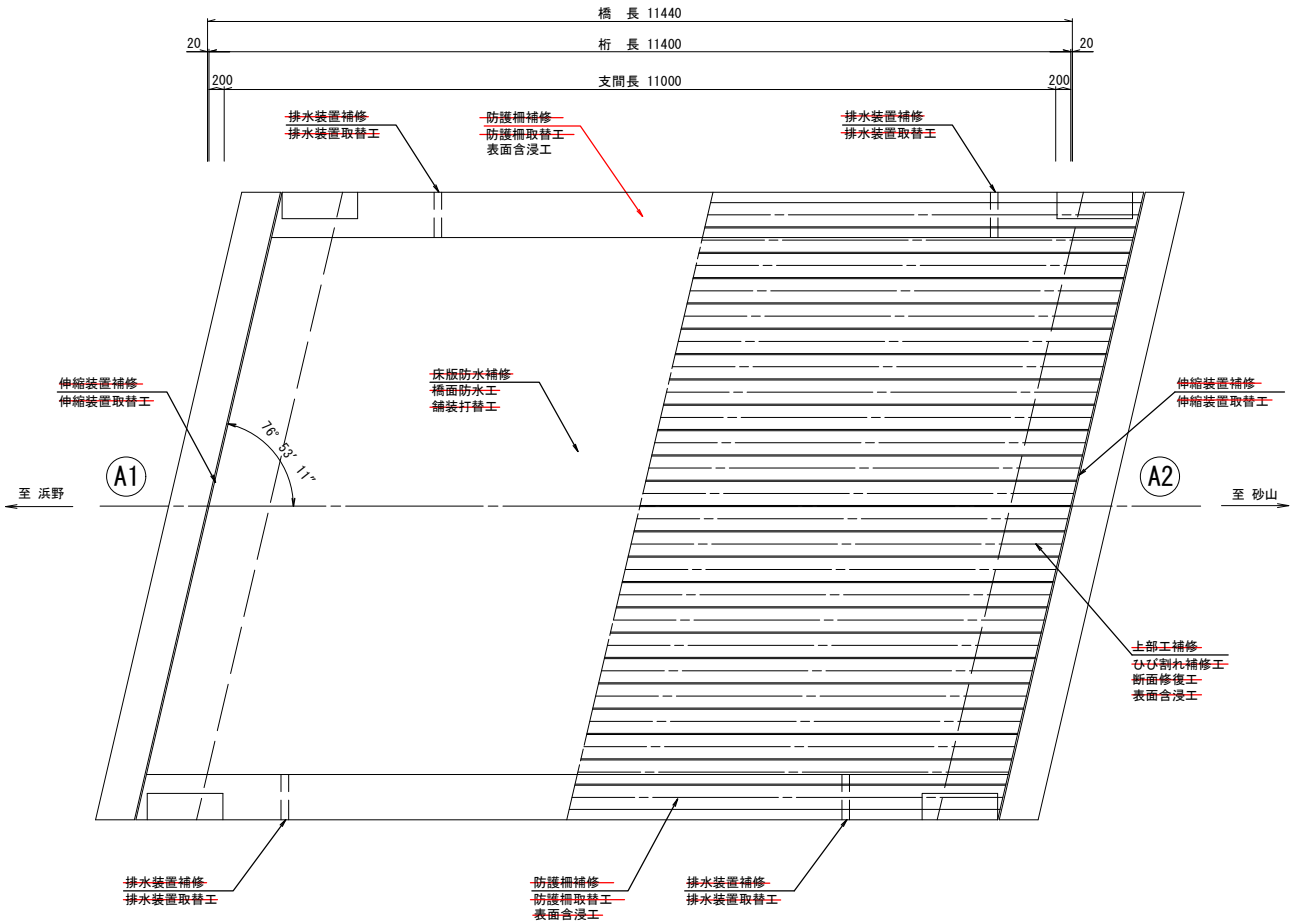
出会橋 補修一般図

S=1:50

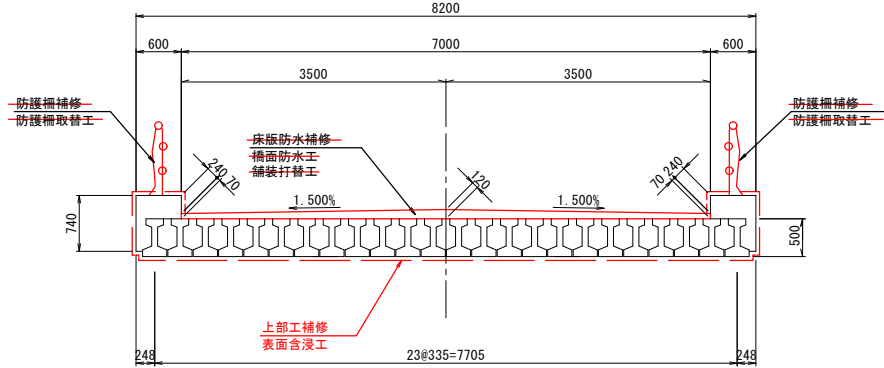
側面図



平面図



断面図



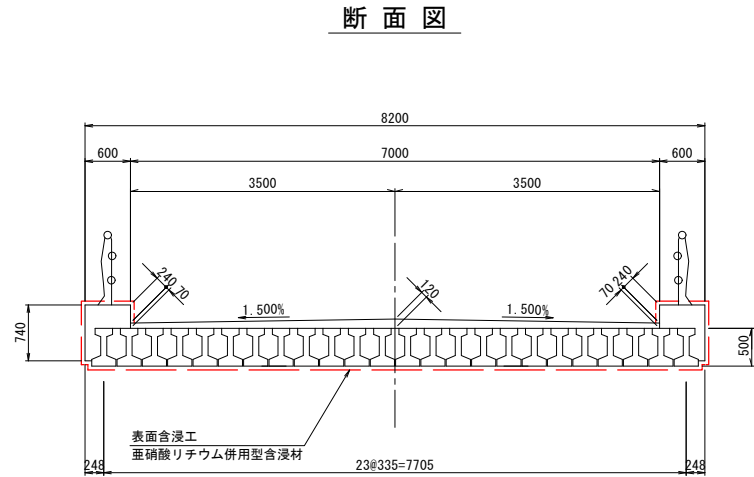
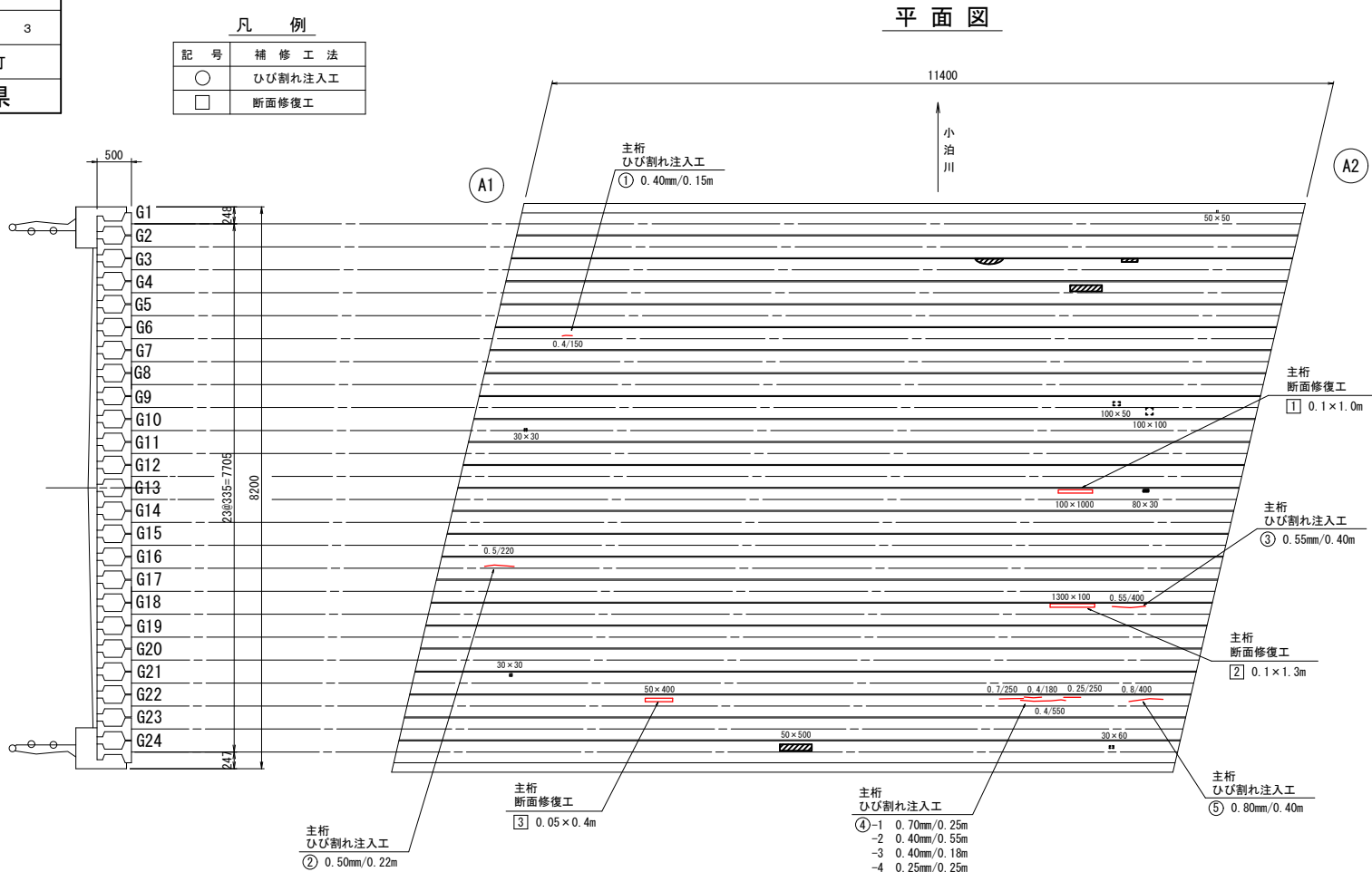
補修項目

	部 材	補 修 工 法	工 法 概 要
橋面工	伸縮装置	伸縮装置取替工	鋼製ジョイント
	床版防水	橋面防水工	塩害対策複合床版防水層
	舗 装	舗装工	アスファルト t=7cm
防護橋工	地 覆	表面含浸工	亜硝酸リチウム併用型
	防護柵	防護柵取替工	鋼製防護柵
上部工	主 桁	ひび割れ補修工	ひび割れ注入 (亜硝酸リチウム併用型)
		断面修復工	断面修復 (亜硝酸リチウム)
		表面含浸工	亜硝酸リチウム系含浸材
その他	排水装置	排水管取替工	ステンレス製排水管

令和5年度 小泊中央線(出会橋) 橋梁補修工事(第3期)	
工事番号	第 4 6 号
路線名	小泊中央線(出会橋)
施工所	北津軽郡中泊町大字小泊 地内
出会橋 地覆・主桁工補修図	縮尺 S=1:50
図面番号	5 葉 中 3
中 泊 町	
青 森 県	

6
8

凡 例	
記 号	補 修 工 法
○	ひび割れ注入工
□	断面修復工



ひび割れ注入工数量表

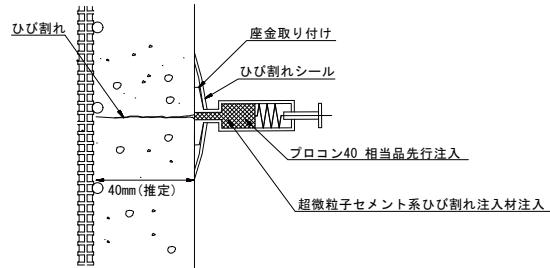
部位	記号	幅 (mm)	長 (m)
主桁	①	0.40	0.15
〃	②	0.50	0.22
〃	③	0.55	0.40
〃	④ - 1	0.70	0.25
〃	- 2	0.40	0.55
〃	- 3	0.40	0.18
〃	- 4	0.25	0.25
〃	⑤	0.80	0.40
合 計			2.4

断面修復工数量表

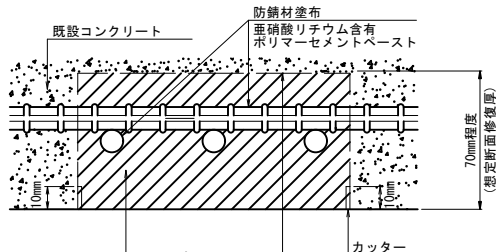
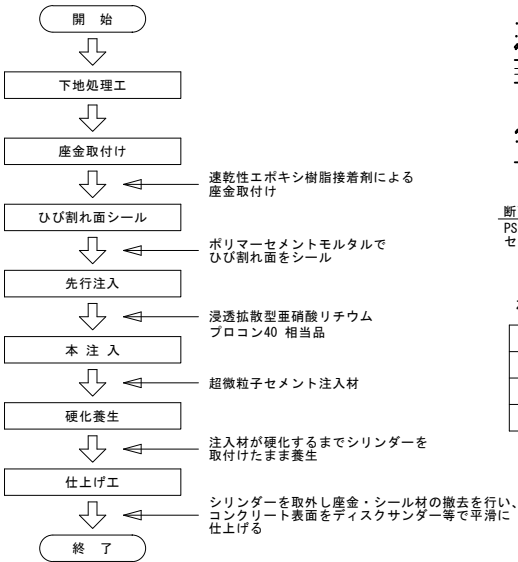
部位	記号	幅 (mm)	長 (mm)	深さ (mm)	面積 (m ²)	体積 (m ³)
主桁	①	100	1000	70	0.100	0.007
〃	②	100	1300	70	0.130	0.009
〃	③	50	400	70	0.020	0.001
合 計					0.3	0.02

ひび割れ注入工

(ひび割れ幅 0.2mm ~ 10.0mm 程度)
(注入圧力 0.1MPa ~ 0.2MPa 程度)



ひび割れ注入工の施工フロー



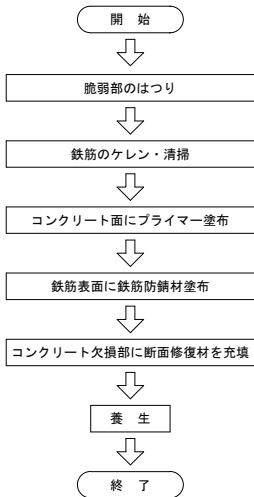
材 料 表

工 種	仕 様
断面修復材	ポリマーセメントモルタル (PSL-40含有)
プライマー	亜硝酸リチウム系表面含浸材
防錆材	亜硝酸リチウム含有ポリマーセメントペースト

断面修復工

(左官工法)

断面修復の施工フロー

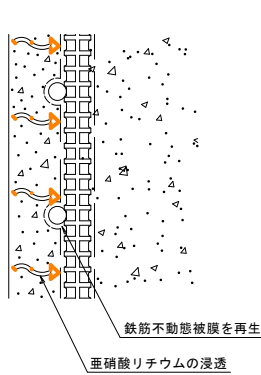


注記

- 本図面は既存資料を基に作成した図面である。
- 補修工事にあたり、施工前に再度現地寸法および損傷範囲を計測し確認すること。
- はつりの際には、劣化部を十分に除去すること。
- 施工時のコンクリート片などが、桁下に落下しないよう、シート等で養生を行うこと。

表面含浸工

表面含浸工のフローチャート



表面含浸工数量表

部位	面 積 (m ²)
地覆	38.3
主桁	89.1
合 計	127.4

材 料 表

工 種	仕 様
含浸材	亜硝酸リチウム系表面材 シラン・シロキサン系表面含浸材

令和5年度 小泊中央線（出会橋） 橋梁補修工事（第3期）	
工事番号	第 4 6 号
路線名	小泊中央線（出会橋）
河川	北津軽郡中泊町大字小泊 地内
施設	出会橋
工事	防護柵工補修図
縮尺	図示
図面番号	5 葉 中 4
中 泊 町 役 場	
青 森 県	

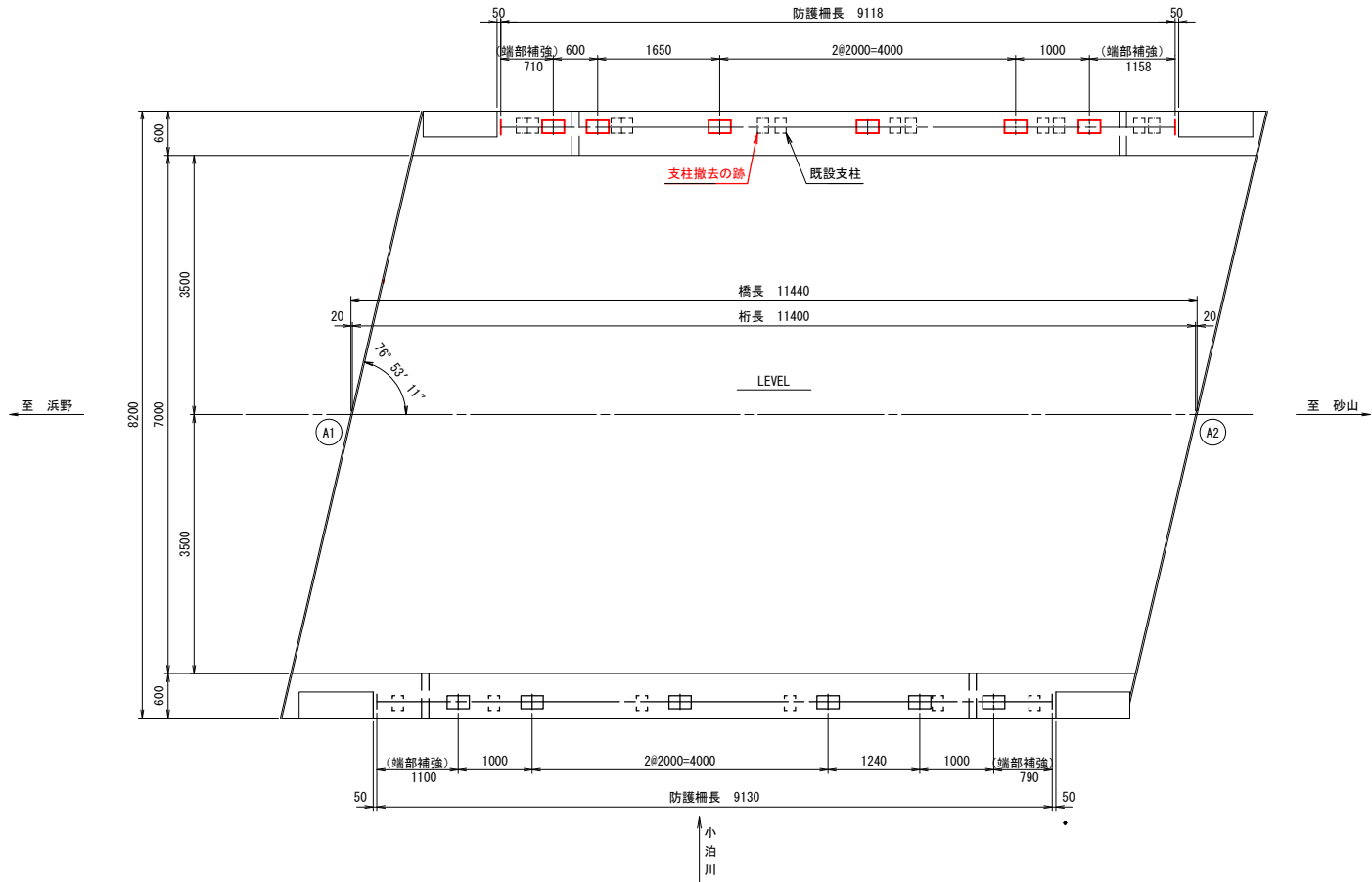
7
8

出会橋 防護柵工補修図

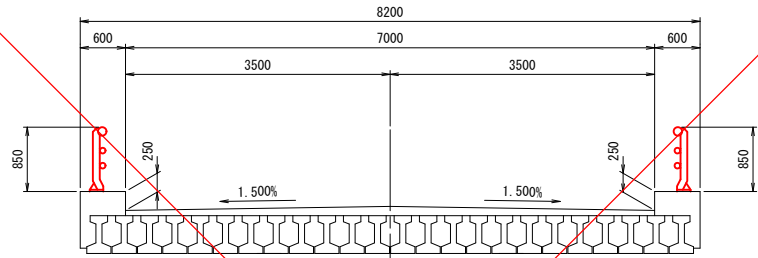
平面割付図 S=1:50

<注記>

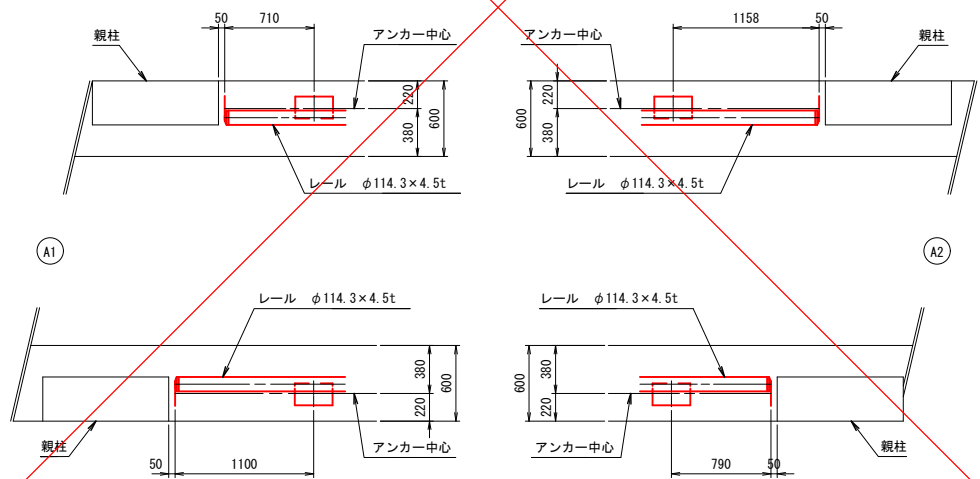
・防護柵長およびポストピッチはアンカー中心位置での実長を示す。



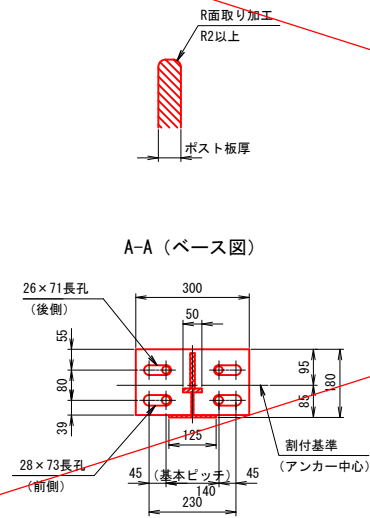
断面図 S=1:50



端部取合図 S=1:30

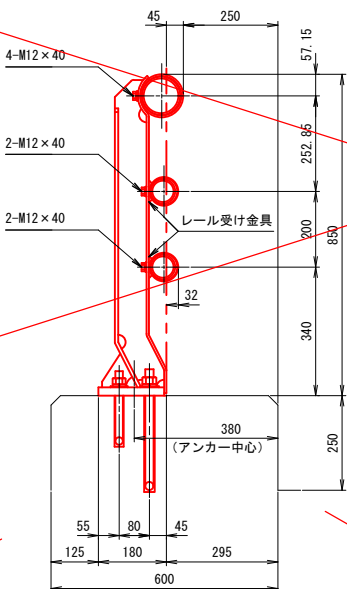


ポスト外周端面 S=1:1

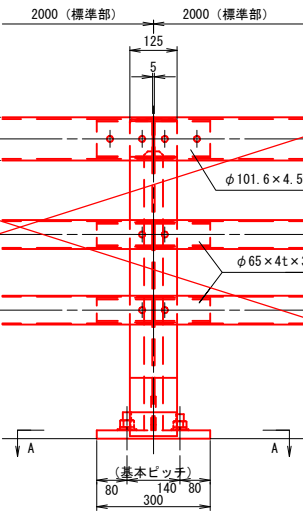


橋梁用ビーム型防護柵 S=1:10

SK-3CF-85WH

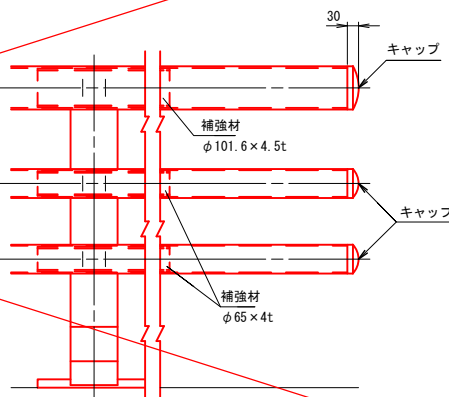


標準部

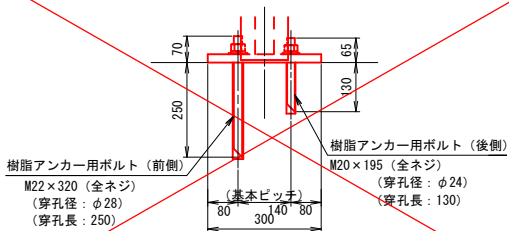


端部（端部補強処理部）

※補強材は端部長500を超える箇所に使用。



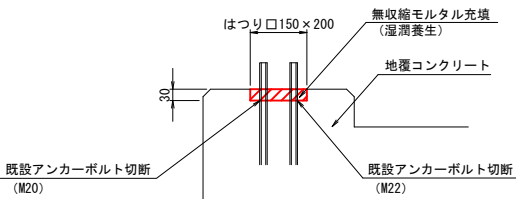
レベルポスト定着部



注>樹脂カプセルは防護柵材料外、
穿孔径はメーカー仕様に合わせて事

既設アンカー撤去図

S=1:10



材料表

名 称	寸 法	材 質	単 重	数 量	重 量
ポ ス ト	845×180×300	SS400	18.49	12.0 本	221.9
レ ー ル	φ114.3×4.5t	STK400	12.20	18,088 m	220.7
レ ー ル	φ76.3×2.8t	STK400	5.08	36,176 m	183.8
継 手	φ101.6×4.5t×300	STK400	3.23	8.0 本	25.8
継 手	φ65×4t×300	STK400	1.81	16.0 本	29.0
補 強 材	φ101.6×4.5t×810	STK400	8.72	1.0 本	8.7
補 強 材	φ101.6×4.5t×750	STK400	8.08	1.0 本	8.1
補 強 材	φ101.6×4.5t×440	STK400	4.74	1.0 本	4.7
補 強 材	φ101.6×4.5t×360	STK400	3.88	1.0 本	3.9
補 強 材	φ65×4t×810	STK400	4.89	2.0 本	9.8
補 強 材	φ65×4t×750	STK400	4.53	2.0 本	9.1
補 強 材	φ65×4t×440	STK400	2.65	2.0 本	5.3
補 強 材	φ65×4t×360	STK400	2.17	2.0 本	4.3
レール受け金具	60×80×2t	ステンレス	0.12	24.0 コ	2.9
止メボルト	M12×40(B,W,SW)	強度区分：6.8以上	0.06	88.0 本	5.3
キャップ	φ114.3×30	SS400	0.85	4.0 コ	3.4
キャップ	φ76.3×30	SS400	0.45	8.0 コ	3.6
樹脂アンカー用ボルト	M22×320（全ネジB,N,W,SW)	強度区分：8.8以上	1.07	24.0 本	25.7
樹脂アンカー用ボルト	M20×195（全ネジB,N,W,SW)	SS400	0.52	24.0 本	12.5
			合 計	788.5	Kg

防護柵長 L= 18.248 m
端部補強処理 4ヶ所
表面処理：溶融亜鉛めっき後、高耐久塗装117S（標準塗装膜厚155μm）
・塗装色は「景観に配慮した防護柵の整備ガイドライン」に準拠とする。
・止メボルト高耐食性ボルト仕様、アンカーボルトはH0Z35仕上げ。（レール受け金具は未塗装。）
注>ポスト外周端面はR面取り加工を施す。
注>橋梁用ビーム型防護柵は（一社）全国高欄協会にて認定された静荷重試験機により性能確認された製品とする。
注>既設支柱・支柱撤去の跡・排水管の位置を確認のうえ、割付決定し製作の事。
NETIS登録商品 : 登録番号QS-110039-VE（応力集中型鋼製防護柵「FLEMREE」フレンビー）

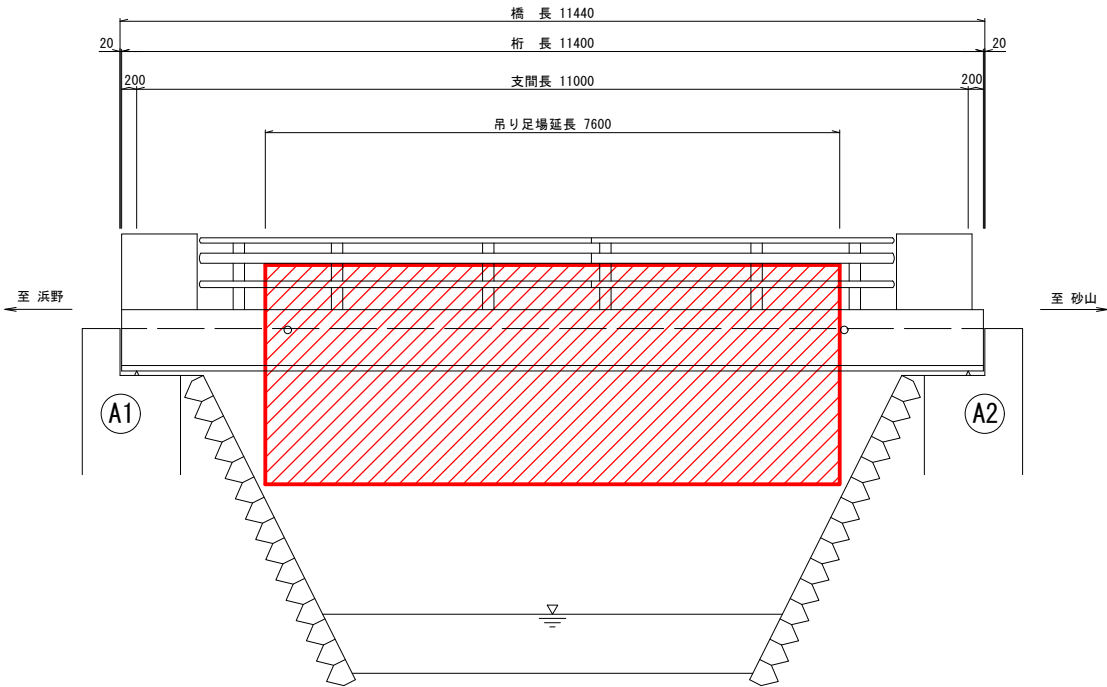
令和5年度	小泊中央線(出会橋) 橋梁補修工事(第3期)	
工事番号	第 4 6 号	
路線名	小泊中央線(出会橋)	
施工箇所	北津軽郡中泊町大字小泊 地内	
出会橋 仮設足場工 参考図	縮尺	S=1 : 50
図面番号	5	葉 中 5
中 泊 町		
青 森 県		

8
8

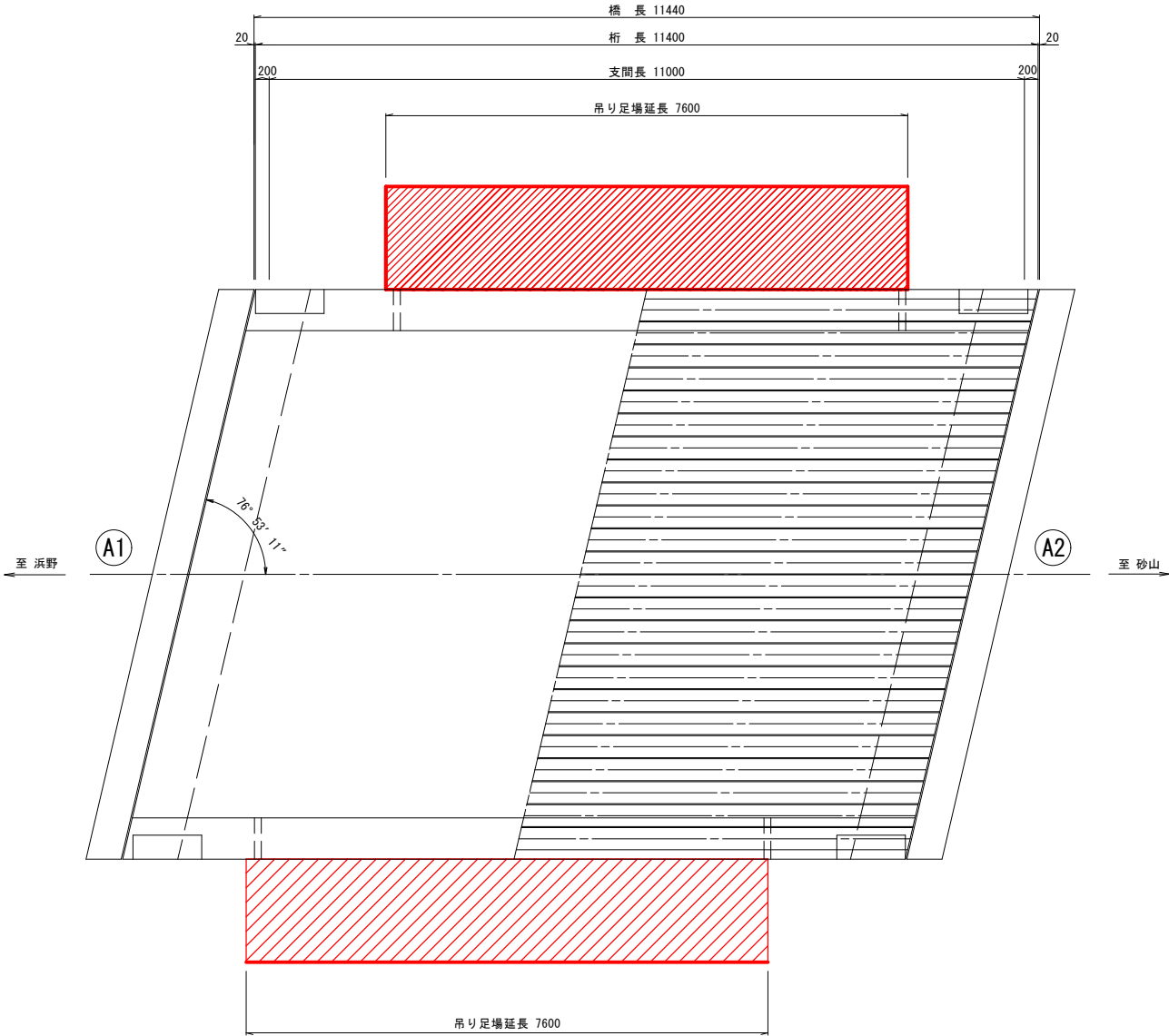
出会橋 仮設足場工 参考図

S=1:50

側面図



平面図



断面図

